

産業振興会議 専門部会
「新宿らしい産業振興・新しい産業づくり」まとめ

1. 新宿らしい産業振興

(1) 新宿らしさとは

①新宿らしさの検討の方向性

- ・一つのイメージを持って、全体でそのイメージに向かって進めていく
- ・特定のイメージを決めず、地域、企業などそれぞれの個性を新宿らしさとする

②新宿らしさ

特色あるエリア、多国籍な住民、多様な来街者、多様な企業



多様性、多種混在、多国籍

(2) 新宿らしい産業

多様な人・モノの集積 ⇒ 多様なニーズの発生
⇒ 多様なニーズに応えることで発展する産業



新宿区の地域、特性に合った形の産業振興策が必要

(3) 新宿らしい産業振興の定義

新宿に集まる、多様な人やモノから生まれる新しいニーズに対応し、新たな価値を創造するために、自助努力を行う中小企業に対し、従来の業種の枠組みを越えた支援を行い、地域経済の活性化を目指す。

2. 新宿らしい産業振興の方向性

(1) 変化と創造を目指す企業の支援

新宿らしさである多様な人やモノが集積することで発生するニーズに応えるために取り組む企業を支援する。

(2) 変化と創造を生み出す活動の支援

地域産業の発展に取り組む企業同士の連携や地域の活性化を目指す団体やNPO法人などの活動を支援する。

3. 施策の方向性

- ・従来の産業の枠を越えたテーマ別の支援
- ・（チャレンジ精神を持った）個別の企業の支援

（１）従来の産業の枠を越えたテーマ別の支援

①テーマ案

- ・観光、おもてなし
日本人旅行者、外国人旅行者、その他来街者向けのサービスの支援
- ・新宿ブランド
新宿全体のイメージアップ、各エリアの知名度向上
新宿発の企業、商品、サービスのPR
- ・国際化
多国籍な外国人住民、留学生、経営者に関連したサービスの支援
外国人旅行者の受け入れ、海外取引、貿易など、海外との取引の際に新宿を拠点とする企業の支援
- ・マーケット開拓
区内、国内、海外、さまざまなマーケットに対しての販路開拓の支援
- ・地域活性化
地域活性化への取り組みをサポートする企業への支援

②テーマの選定・具体化

- ・産業振興会議からの提言
- ・実態調査（平成28年度実施予定）の結果
- ・商工会議所、同友会、青年会議所、商店会、同業組合など、活発な議論がされている団体との意見交換
- ・サロン、車座会議などからの提案
- ・キーマンの発掘、キーマンからの提案

（２）（チャレンジ精神を持った）個別の企業の支援

- ・企業が（チャレンジ精神を）持てる土壌を作る
- ・（チャレンジ精神を持った）企業を増やす
- ・（チャレンジ精神を持った）企業と区の接点を増やす
- ・（チャレンジ精神を持った）企業のレベルに合った支援を行う

①相談窓口、プラットフォームの活用

- ・ 区の相談窓口の強化

専門家とのマッチングの精度の向上

コンサルタント機能の強化

- ・ 既存の相談窓口、地域プラットフォームの活用

各機関の役割、機能の情報収集

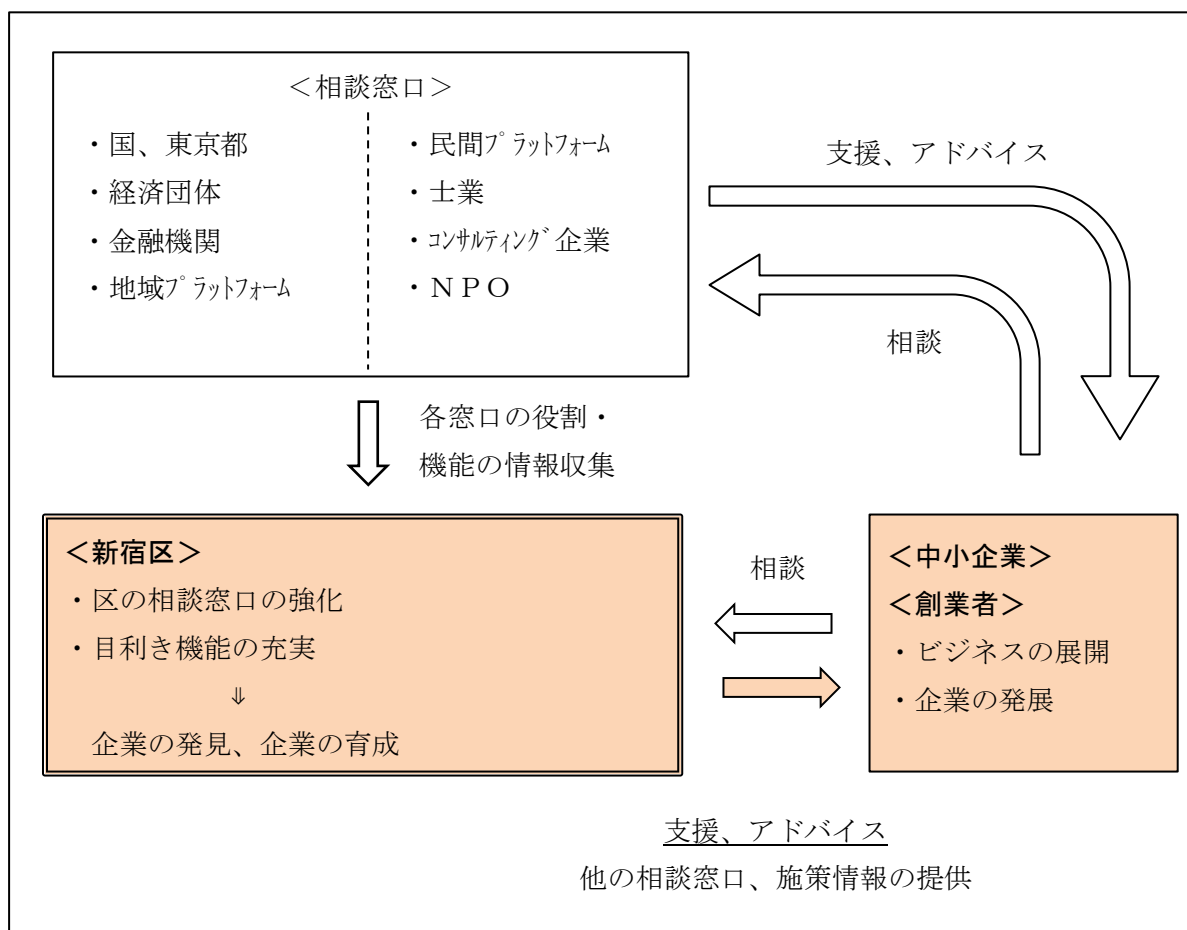
相談者の必要に応じた情報提供

→新たな窓口を作るのではなく、現在のあるものを活用する

- ・ 地域で活動しているグループ、民間プラットフォームとの連携

有効に機能している取り組みの情報収集

活動の認定等を通しての紹介、PR



②産業の枠を越えた新宿らしいマッチングの推進

- ・ 連携するための場の提供

- ・ 連携を目指す企業の課題解決の支援

③人材の育成

- ・変化に対応するための経営者の育成
- ・後継者、若い経営者の育成
- ・自社の発展を地域の発展と重ねあわせられる人材の育成

④情報化

- ・自社の個性を発信する企業とそのサポートをする企業の支援
- ・ICTを使って事業の改善を行う企業の支援
- ・企業支援策の利便性を高める、区の情報発信の強化

5. 産業振興の方向性と施策

